NEWS RELEASE



令和5年10月6日 株式会社 中国銀行

「ポセイドン原則」への署名について

中国銀行(岡山市北区丸の内一丁目15番20号 頭取 加藤 貞則)は、「ポセイドン原則」に署名、参画することになりましたので、下記のとおりお知らせします。

1. 署名日 令和5年10月6日(金)

2. 参画の背景・目的

世界規模で環境問題が深刻化する中、海運業界においても脱炭素化への対応が課題となっています。ちゅうぎんフィナンシャルグループにおいても、「ちゅうぎんグループSDGs宣言」にて、地域社会とともに持続的に成長することを目指し、「環境経営の促進」を重点課題として取組むことを宣言しています。また中期経営計画の成長戦略の第一の柱に「地方創生SDGsの『深化』」を掲げており、同原則への参画はこれらの推進にもつながる取組みです。

ちゅうぎんフィナンシャルグループは、同原則への参画を通じ、海運業界の気候変動課題への取組みや、持続可能な社会の実現に向けたお客さまの取組みを支援してまいります。

ポセイドン原則(The Poseidon Principles)

ポセイドン原則は国際海事機関(IMO*)が掲げる中長期的な温室効果ガス削減目標に沿って、海運業界の気候変動への取組みに対して金融面から貢献することを目的に、2019年6月に民間金融機関を中心に設立されたものです。現在欧米を中心に30金融機関が参画しています。ポセイドン原則に署名した金融機関は、融資対象の船舶について毎年 CO2 排出量削減努力の達成度を評価し、船舶融資ポートフォリオ全体の CO2 排出量削減寄与度を算出し公表することになります。

※国際海事機関(International Maritime Organization: IMO)
船舶の安全および船舶からの海洋汚染の防止等、海事問題に関する国際協力を促進するための国連の専門機関。